

幼稚園の園藝に就て

嵯峨膳 眞規子

幼児教育の上に、園藝作業をなす事は最も興味あるものにて、幼児に、自然界に興味を有せしむる第一歩として教育の上に、園藝を試みます事は最も興味有る教育で御座います。我國最初の幼稚園として明治九年創立せられたる、お茶の水女子高等師範學校附屬幼稚園には、其當時早く園藝に對する設備は完全になされて居たと申す事で、大阪の最初の幼稚園として明治十二年五月創立せられたる、府立模範幼稚園でも、東京に習ひ、園藝の設備が出来て居りました。斯様に教育上必要なる園藝の事も、府立模範幼稚園の廢せられて後、市内人家稠密なる場所に在る幼稚園に轉ずる事と

なりて園藝に必要なる、土地を得るに困難にて土一升が金一升到に價する事とて、此設備に努力を要し、彼の府立幼稚園に在りて、庭園廣く且つ日常りよくして、事の苦勞もなく園藝を有益にして居りました私には、此事が先入主となつて居ります事とて、自然物を幼児教育より取り去る事が何となく、乾燥無味に成つて仕舞まして、愉快に幼児教育が出来ません感じが致しました。其處で一時經費の都合上、一層狹隘なる園舎に引移りました場合にも、困難なる園藝作業に工夫を致しまして、無趣味なる園舎の中に、自然物接觸の機會を作らんものをと、古き明き箱や植木鉢等を利用して

て、幼児と共に努力して其狹隘なる場所に在るにも拘はらず、氣持よく過ごす事が出来ました。之れ全く園藝に努力せし賜ものと存じます。

春秋の彼岸には、狹隘なる花壇又は植木鉢明き箱の中に、種を蒔きます。早きは二三日、おそきは一週間位で發芽を致します。此状態を見ました時は、言ひしれぬ愉快を幼児と共に感じます事で御座います。此發芽した種々の草花は、漸々發生致しまして、双葉より葉が出て完全に成長致します。夫れから蕾が現はれて參ります。其時の喜びは又非常のもので御座います。終に花が咲き、終りに實が結びます。斯如き、實に不思議なる植物自然の發育順序を幾度か繰り返して觀察せしむる事が大なる幼児教育になるので御座います。秋に蒔きました種物は發芽しまして漸々天氣に成長して參りますが、厳しき寒氣に過ひましては、まるで枯死の状態に立至りますが、二月立春の候にな

りますと、冬期の裡地中に在りて其生命を保ちある事の自然の恵みの格別なる、一と雨毎に復活して、遂に緑の美しき葉を見る様になり來て、三月の初めには早咲の菜の花はぼつぼつ笑ひかけて參ります。斯様に幼児と共に努力して、培養致しました種々なる草花の咲きましたものを一輪さしに挿して、ピアノの上や、室内裝飾又は食卓の上の飾として眺めます事は興味深き事で、金錢を以て購求せしもの以上に觀賞される事で御座います。之れは殆んど半年以上の丹精の加わりたる事とて、一層に興味有る事で御座います。私は何時もいつも此美しき状態を見て、喜びに咽んで居りました。幼児が園藝に興味を惹起されて參りますと、それはそれは植物に對する温情愛情の程は大したものので御座いまして、よく愛し、枯葉の一枚だにもおろそかには取扱ひません。此事は御経験のお有りになる方々には御同感の事と存じます。

此美しき優しき情緒は、やがて成長の後、よき習慣となりて温情愛情の豊富なる人格を養ふ素となる様、此芳芽を助長せしむる事に常に努力致しました。

米國に參つて居ります友達から、左の如き手紙が到來致しました。

私の住居して居る片田舎には、中々不似合な立派な公園が有ります。其中央に、立派な温室があり、又花壇も立派で完全したものです。此處は、毎日毎日多數の人が、三三五五來遊致しまして殊に休日は大した人出で御座います、其温室内には種々の美しき花物が充満されて居ります。此處に日本より參りたる私の感じた事は、其多數の觀覽者の、其美麗なる花に對して、深き愛情を以て觀覽し、花一輪たりとも手に觸るゝ様な事なく、我國の公園に花枝折り取る可らずの制札あるに對比して何となく恥かしく感じ

たり。又或時此村の校長先生に面會して、温室花壇の觀覽者に付て感服の由を申したるに、此校長先生は不思議な顔をしつつ、公園は衆と共に樂む處です、公園の花を手折る様な人のないのは當り前の事と言はれて大に赤面したと申して參りました。尙我國では幼兒時代より此の良き習慣性が缺けて居る事宜しく幼兒教育時代より注意してくれと申添へて御座いました。

播種に付ては、長き間大阪の地に試みましたが近年製造事業の煤煙の爲め、喬木類なる松、銀杏等の播種より五六年は成育致しますが、其後の發育はよく有りません。草花の種類は、まづ一日當りさへよろしければ、可なり發生致します。

福山市福山幼稚園の首席保姆坂井ヌイ子先生は毎年、福山城趾にて、幼兒と共に採集せし松の實を澤山に送つて下さいました。之れを送附して下

さいますには、中々御骨折の事と常に感謝致して居りました。

毎年入園式を四月の五日に致しますので、當日紀念として、幼兒に此松の實を鉢に蒔かせますが四五日にして發芽、次で双葉が出まして、興味有るものとなり、良き記念播種で御座います。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園にては今度、大塚に御移轉の事と相成、此新築落成の上は、幼兒の園藝に對する御設備も完全に御計畫相成居る由、此處に幼兒の播種せし植物の年を重ねて大樹と繁茂し、其播種せし幼兒の成人となれる者此處に來り幼時を追懷する其真情の溫味ある又愉快なる事にて、之等苗床の設備も充分に準備するとの御話を、堀主事先生より承りさすがにと唯々幼兒教育の爲め慶賀の次第に存じます。

岸和田城内鳩巢幼稚園保姆佐藤ます子先生の誕生紀念に蒔かれたる（ユウカリ樹）は四十年以上

を經過せしものにて、幹の高さ二丈五六尺、幹の直徑二尺餘、其枝は五つに分れ此大樹は、岸和田に參れば其城内の目標となりて何れからもよく眺め得られます。此實は、自然物利用上、獨樂、排べ方、豆作工の代用に使用し、へたは雛祭の冠等種々に利用致します。

神戸幼稚園の枇杷樹は、長崎名物なる茂木産大粒の枇杷にて、之れは枇杷を食せし後蒔かれたるものにて最早十餘年を経たるもの、此樹非常に發育良く、年々美事なる結實ありて幼兒一同に分配されますが、此枇杷の花咲き實の熟する迄の成育状態を幼兒に毎日直觀さして後分配される事として、觀察は充分にて誠に興味の有る事で御座います。

私引退後、嵯峨に參りましてからも、好める事として矢張園藝を唯一の樂みと致して居ります。私の庭園に山櫻が一本御座います。此由來に付ては

大正御大典の紀念樹として、由緒有る御庭の櫻の實を五粒戴いて播種せしものにて、五つ共良く發芽したるものの一本が私の庭に有り他の四本も何れも他所にありて成育して居るものにて、私の庭に有るものは、幹の高さ凡一間半、周圍は六寸位、其枝振り非常に良く、此樹は播種せしより七年目に花開き、今では嵯峨の私庭に花時には、多くの人々に觀賞されて居ります。

昭和御大典の紀念として梅を蒔きましたが、良く發芽致しました。之れも、嵯峨の梅として、將來は謠はれる様に願つて居ります。

以上紀念樹の例話は他方にも澤山有る事と存じます。何卒紙上にて承り度存じます。

臺灣臺北刈宜蘭街香蘭幼稚

園寫眞の説明

本園は明治四十四年十二月兒童遊戲會の名を以て設立、大正十四年一月私立香蘭幼稚園と改稱せるものなり。其收容兒は、内地人と臺灣人にして、

其寫眞は、御大典紀念の撮影にして、内地人幼兒四十名、臺灣人幼兒五十名、男兒は武者姿、女兒は官女姿に裝へるものにて、其左端に立てる大男は、園設立者佐藤徳治氏、其右端に立てる婦人は主任保姆櫻川以智子氏なり、後列の娘三人は、學校卒業生なる助手なり。

主任保姆櫻川以智子氏は、お茶の水幼稚園第二回保育練習科の卒業にて、内地に奉職後渡臺せられたるものにて、本年六十七歳の老齡益々元氣旺盛にして、新領土保育事業の爲め獻身的に盡瘁相成居らるゝ事は實に感服の外なし就ては、同氏の意見を略述せん左に

實に多くの同胞の犠牲を以ての領臺以東茲に三十餘年を経過せる今日、其人民中には、皇恩の有難さを思はず動もすれば、悪化の傾ある事は實に遺憾の極みにして、何卒皇化に浴する、善良なる國民たらしめんものと考へ、先づ幼兒期より、保育により内臺人の融和を養ひ、國家の爲め微力ながら、盡さんものと、専心銳意日夜新領土の爲めに努力されつゝ、在る事を附記す。